

関西電力株式会社 大飯発電所
計量管理規定の変更認可について

I. 審査の結果

「関西電力株式会社 大飯発電所」（以下「発電所」という。）に係る計量管理規定に関し、同社から核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和32年法律第166号。以下「法」という。）第61条の8第1項の規定に基づき申請があった「計量管理規定の変更認可申請書」（令和3年5月27日付け関原発第123号をもって申請。）について審査した結果、当該申請は、法第61条の8第2項に定める「国際規制物資の適正な計量及び管理を確保するために十分でない」と認めるときに該当しないと認められる。

II. 申請の概要

申請者名：関西電力株式会社

代表者氏名：執行役社長 森本 孝

申請日：令和3年5月27日

申請の理由：法令改正に伴う変更

申請の内容：変更の概要は以下のとおり。

(1) 以下の法令改正に伴う変更

- ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律
- ・国際規制物資の使用等に関する規則

(2) 組織改正に伴う変更

- ・発電所の保修関係組織の統合に伴う変更

III. 審査の内容

本件審査に当たっては、本申請に係る計量管理規定変更の内容が、国際規制物資の使用等に関する規則（昭和36年総理府令第50号。以下「規則」という。）第4条の2の2に基づく規定を満たしていること及び法第61条の8第2項の規定に定めるところの「国際規制物資の適正な計量及び管理を確保するために十分でない」と認めるときに該当しないことを確認した。

その内容は、以下のとおりである。

1. 法令改正に伴う変更

(1) 法第68条第3項（立入検査関連）が削除（令和2年4月1日施行）されたことに伴い、項番号が「第5項、第8項、第9項、第11項、第12項、第13項、第14項」から「第4項、第7項、第8項、第10項、第11項、第12項、第13項」に適切に変更されていることを確認した。（該当箇所：第24条、第50条）

(2) 法第43条の3の15（施設定期検査）が削除（令和2年4月1日施行）さ

れたことに伴い、「施設定期検査」が「定期事業者検査」に適切に変更されていることを確認した。（該当箇所：第89条、別表第7）

(3) 規則第7条第29項が改正（令和3年2月22日施行）されたことに伴い、核燃料物質の事故損失等に係る報告書の提出時期が適切に変更されていることを確認した。（該当箇所：別表第11（3））

(4) 規則第7条第31項及び第32項が追加（平成29年7月10日施行）されたことに伴い、項番号「第32項」が「第34項」に適切に変更されていることを確認した。（該当箇所：別表第11（3））

2. 組織改正に伴う変更

(1) 計装保修課長及び原子炉保修課長が廃止され、計量管理業務はそれぞれ電気保修課長及び機械保修課長に移行されることに伴い、この移行が適切に変更されていることを確認した。（該当箇所：第54条、第63条、第64条、第81条、第88条、第89条、第90条、第91条、第92条、別表第2）